



No. 116 2010年10月

博物館だより



博物館へ行こう!

アショロカズハヒゲクジラ復元への道 ①



化石

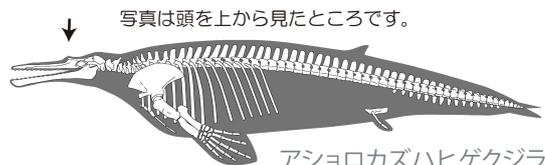


模型

アショロカズハヒゲクジラ

今から20年前の1990年に茂螺湾で発見されました。頭蓋骨は全体が見つかったものの、著しく変形していたため、今回粘土による復元を行いました。

次号では筋肉の復元をお見せします。



アショロカズハヒゲクジラ
Aetiocetus polydentatus

このコーナーでは、今回から4回にわたり、アショロカズハヒゲクジラの復元工程を紹介します。館内化石工房のアトリエ「ミラ」では制作作業を見ることができます。

足寄動物化石博物館 フォストリーあしよろ

指定管理者 NPO法人 あしよろの化石と自然

〒089-3727 北海道足寄町郊南1丁目 TEL 0156-25-9100 FAX 0156-25-9101

staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp (博物館だよりpdf版あり)

No. 116

2010年 10月6日発行

(年4回発行)

○利用状況の報告

上半期（4月～9月）の利用状況を過去4年間の実績と比較しました。

	本年度	21年度	20年度	19年度	18年度
入館者数（人）	11,542	10,891	10,029	10,983	11,339
化石体験（個）	7,839	4,954	4,059	4,127	1,976
レプリカ	1,259	1,427	1,856	2,122	1,976
ミニ発掘	6,580	3,527	2,203	2,005	
化石	2,133	2,508	2,203	2,005	
クリスタル	4,447	1,019			

※ミニ発掘の「化石」は19年度から、「クリスタル」は21年度から提供を始めました。

○資料情報

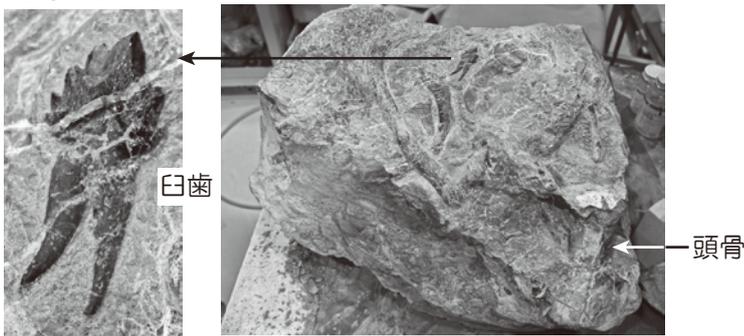
アンモナイト



千歳化石会から、お手製の標本箱に整理されたアンモナイト標本を7月に寄贈いただきました。展示室に向かう通路、デスマホール入り口脇に展示しました。



セタクジラ



昨年7月7日、茂螺湾川河床（ベヘモトプス発掘地から20m）の地点から回収したクジラ化石は「コーネクトゥス」に近いと報告しました（博物館だより106号 2009年7月）が、クリーニングを進めた結果、モラワンクジラの仲間である可能性が高まっています。決めては歯の形です。なおこの化石は館内では「タナバタクジラ」の愛称で呼んでいます。化石工房のクリーニングコーナーで作業を見ることができます。

ミンククジラ頭蓋



釧路沖鯨類捕獲調査団からミンククジラ頭骨を提供していただきました。新鮮なクジラヒゲもついています。骨格標本にして、将来はさわれる状態で展示する予定です。

○博物館 50問クイズができました！



展示室をまわりながら50の質問に答えていくと、いつのまにか博物館マスターに！

『化石ってなんだろう？』『絶滅した束柱類はどんな動物？』
『足寄で見つかる化石からクジラの進化を解き明かす？』
『2500万年前の北海道はどんな様子だったの？』

足寄動物化石博物館で知ることのできる、さまざまな謎を50問のクイズにまとめました。展示室をまわりながら50の質問に答えていくと、それらの謎を解き明かすことができます。見学時の学習教材としてもぴったりで、楽しみながらよくわかる、と大好評です。全問正解するとうれしいサプライズがあるかも?? 博物館受付で配布しています。無料です。

○冬休みはティラノサウルス！

町内の幼児・小中学生限定講座 ティラノサウルスのレプリカづくり



左の模型を原型にして、ティラノサウルスが土から掘り出された様子を再現したレプリカを作ります。

当館では、ミニチュアの頭蓋骨のレプリカを作る体験メニューを2011年度より新たに加えます。それに先立って、今回足寄町の幼児と小中学生限定の「ティラノサウルスのレプリカづくり」を行います。参加方法や時間、参加費など詳しくは冬休み前に学校などで配布する資料をご覧ください。

○夏のイベントの報告

あしよろ化石教室

三回目 白糠町右股（7月25日）

白糠町右股で化石採集を行い、24名の参加者がありました。肌寒く、小雨のばらつくあいにくの天気でしたが、数多くのノジュールに入った貝化石を採集することができました。



恐竜立版古（8月6日からの一週間）

夏休みの一週間恐竜立版古を作る教室を行いました。参加者の中には苦勞している方もいたようですが、皆さん立派な作品を作りあげていました。期間中にNHKでも放送され、合計で44名の方にご参加いただきました。



バロック vol.2 コンサート



古生物と聞く 古楽のひびき

昨年9月の第1回バロックコンサートは100名のみなさんに参加いただき、たいへん好評でした。

演奏された方々も、独特の音のひびきがおもしろいと、今年も演奏会を開いて下さることになりました。普段聞き慣れないチェンバロやバロックヴァイオリンの音色をもう一度お楽しみ下さい。

出演者

岩淵恵美子さん
チェンバリスト
旭川古楽コンサート
全国リコーダーコンテスト金賞受賞

高橋友子さん
チェンバロ ほが

曲目

フーガの技法
コントラフunktゥス I
J.S. バッハ (チェンバロ)
心がときめく
ヘンデル (リコーダー・
チェンバロ・歌) など

日時 10月31日(日) 午後4時30分開演

入館 午後3時以降 入館は無料とします

会場準備～コンサート終了

足寄動物化石博物館の利用について

○開館時間 午前9時30分～午後4時30分(入館締め切り時刻)

○休館 毎週火曜日(祭日の場合は開館し、翌日またはその後の平日)
年末(12月29日から)・年始(1月6日まで)

○料金 一般 400円, 小中高・65歳以上 200円
幼児は無料。足寄町内の小中学生は無料。

※博物館条例では、「第5条 博物館展示室に入室しようとする者から、観覧料を徴収する。」と定められています。
館の主催事業の際は、無料にすることがあり、その都度お知らせします。



編集後記

新体制での運営が始まり半年が過ぎました。入館者数も化石体験の数も前年度よりも増え、来年度に続く体験学習やプロジェクトも動き出しました。今後の博物館に注目してください。